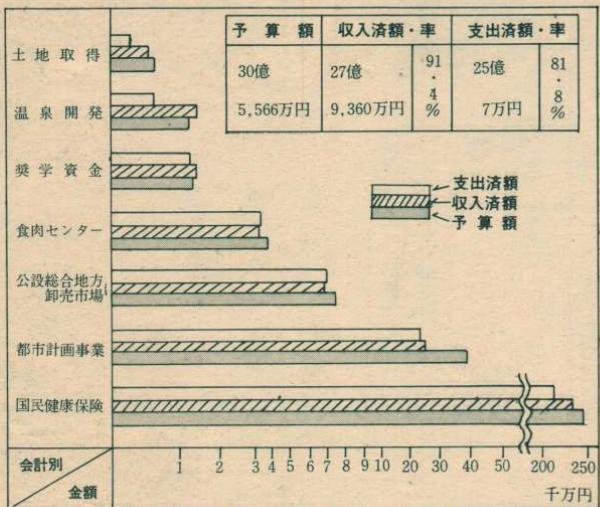


# 56年度の市の家計簿を公表します

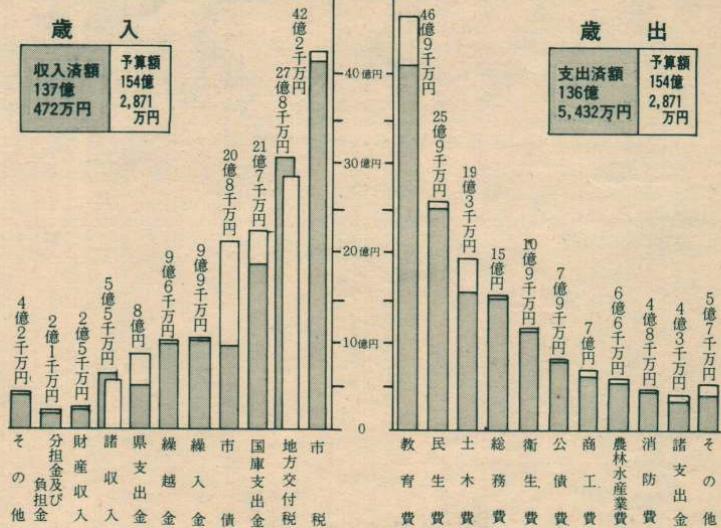
## —57年3月31日現在の執行状況—

私たち大館市の財政がどのように運営され、現在どのような内容になっているかを知つていただきため、毎年2回財政事情の公表を行っています。今回は56年度の下半期(57年3月31日現在)の収支状況のあらましをお伝えし、なお一層のご理解をお願いします。

### 56年度特別会計3月末収支状況

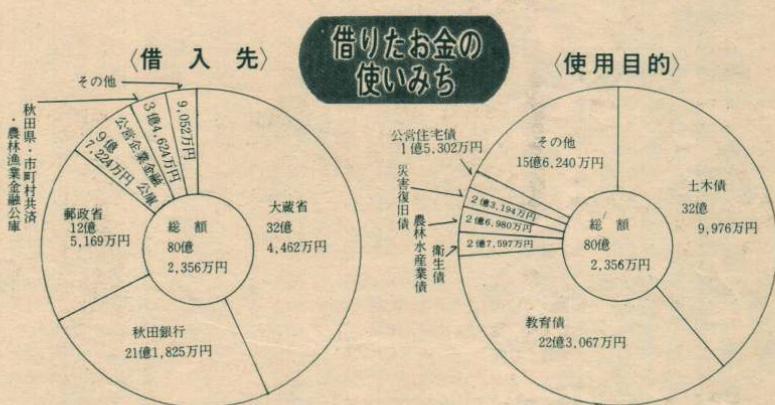


### 56年度一般会計3月末収支状況



円グラフで示しているように、道路の新設、学校建設、衛生施設の建設などの事業を行うためには、市費だけでは財政上困難であることから、大蔵省、郵政省、銀行、金融公庫などから借り入れして事業を行っています。五十六年度に市が行った事業のうち、大蔵省(主に国民年金積立金還元融資)と郵政省(主に簡易保険積立金融資)から借り入れて行ったものは次のとおりです。

- ・身体障害者福祉センターの建設
- ・文化会館の建設
- ・駅内外体育館の建設
- ・市立総合病院医師住宅の改築
- ・赤館町にある医師住宅を鉄筋コンクリート造り三階建てに改築したものです。
- ・簡易保険積立金融資
- ・山館上の山線道路舗装
- ・麓西線道路改良



あなたは「疲れ」でいませんか?

疲労は病気への赤信号です。なんとなく体の調子が悪い、ふだんと感じが違う、あるいは疲れやすかつたり疲れが尾を引いています。疲れているのに無理をして本物の病気にならないよう、適切な休養をとるようになります。

あなたの疲労度テスト

- ①翌朝まで疲れがとれない
- ②朝まったく食欲がない
- ③体はクタクタなのに寝つかれない
- ④どうして疲れるのか原因がはっきりしない
- ⑤アキビがとめどなく出る
- ⑥仕事に集中できない
- ⑦頭が重い

こんなにちは  
保健婦です

(ストレス解消法)

脳山健治郎

多くの市民の深いご理解ご協力、工事関係者の努力で完成しました市民文化会館も去る二十七日、竣工式、開館記念式典を成功裡に終えることができました。ここに改めて市民の皆様にお礼を申し上げます。

この間、建設時期、場所、施設の内容、どん帳等々で様々な立場から時間をかけて議論を重ねていただき、可能な限りのご意見を反映させていただいたものと確信をいたしていきます。

その中で特に大切にしなければならないことは、一大館文化を堀りおこし、守り、更に発展させることです。心のふるさとにしよう」ということ、「できるまでは論議をつくし、反映してきたものは大切に、有効に活用し、豊かな人

ソニー入り、盛夏。そして食中毒、洪水、水難事故、風俗犯罪等々心配される時期であります。他人ごとでない心づかいで事故防止に協力をお願いします。

### 文化のふるさと



No. 52

過剰時代の米の値段はどうあるべきか多くの方の論があるところだと思います。私からすれば単純明解です。

主食という公共性(食育)、それに基づく農業の伝統的歴史性、現実的農家生活を否定するのか。米過剰という原因と対策もなく現象に対する帳尻合わせは許されない。

日本の食糧政策の展望も持たず、しめかず、現実的現象にだけ追かけられて、国民のくらしをどうしてくれるのか。これら本質を見失って米価を決められては農業者は勿論のこと、消費者も不安でなりません。「高いほど消費者も不安でなりません。『高いほど安いほどありがたい』といふ問題ではありません。特に四・三七税の引上げ要求といいますが、その内容以前の問題であります。

国民生活の長期的、安定的、発展向上を目指すための食糧、とりわけ農業者の生活を守るために、現場からの行動の積上げこそ大切です。消費者との日常的対話を含め共に考え行動しましょう。

### 米価シーズンに思う

間性を培う殿堂にしよう」ということであります。これからが真価の問われる時です。市民共有的尊い財産として、目的の果せる財産として活用してまいりたいと存じます。